



すみれぐみだより

2022年 11月 第4号

運動会を終えても「またやりたいな」と話をしている子ども達。毎日楽しみながら練習に参加し、「やりたくない」と言う事は一度もありませんでした。運動会当日は、沢山応援してもらいながら最後までやり遂げる事が出来、満足そうな笑顔の子ども達でした。これからも、跳び箱、鉄棒の他、なわとびやマラソンなどを取り入れたり、戸外でのびのびと体を動かして遊んだりしながら丈夫な体を作り、楽しい毎日を過ごしていけるようにしていきたいと思います。

めざせ!パズルマスター

最近パズル遊びがお気に入りの子ども達。最初は8ピースから30ピースの物から始めました。それぞれ広げて遊び始めるので、ピースが混ざってしまう事も予想していましたが、子ども達にはどのパズルのピースか違いが分かるようでした。その後、40ピースから65ピースも用意しましたが、簡単そうだったので80ピースにも挑戦です。今までのようにすぐに完成とはいきませんでした。諦めることなく1つずつ考えながら組み合わせていきました。進め方はそれぞれで、四隅から合わせていく子、手に取ったピースから組み合わせていく子、キャラクターの顔から作る子など様々です。80ピースを完成出来る子が増えてきたので、無理だと思いつつも100ピースを用意してみました。すると、何人かで協力しながら完成させてしまいました。100ピースが出来るなら、次は300ピースです。まずは、四隅に入るピースと、他のピースに分けるところから始まっていたので驚きました。少しずつ組み合わせていながらもやはり難しいようです。「お手伝いしてあげる」と保育士も参加しましたが、お手伝いというほどではなく、保育士が子ども達に手伝ってもらっているようでした。今後、何ピースまで制覇できるか楽しみです。



楽しい事いっぱい

毎日様々な遊びを一緒に考えながら楽しんでいる子ども達。戸外で体を動かして遊ぶのも大好きですが、時々ちょっとした実験のような遊びも楽しんでいます。「今日の実験は何?」と楽しみにしているようで、簡単な内容の物でもきらきらと目を輝かせ「すごい」と言われると私達も嬉しくなります。子ども達のつぶやきをヒントに実験したりする事もあり、「〇〇色と、〇〇色を混ぜたら何色になるかな?」など些細な事でも言葉で教えるだけでなく、実際に自分達でやってみる事でワクワク感が膨らみます。季節ならではの野菜や果物を実際に手で触れたり、匂いを嗅いだり、子ども達の目の前で半分に切って見せたりするだけでも大喜びで、新たな発見もあるようです。栗を半分に切った時には、「栗の中は白色だった」と家に帰って話をしていたようです。また、柿を切った時には、なぜか柿の種に興味津々で、種が思っていたよりも大きくて驚いていました。「カニの話に出てきた」と気付いた子もいたので、さるかにばなしの絵本を読んだり、柿の種を園庭に埋めてみました。芽が出て柿の木になったら素敵ですね。

これからも沢山面白い実験をしながら子ども達の興味を引き出し、想像力を育み、色々な経験を楽しく積み重ねていきたいと思っています。



段ボール遊び

絵を描いたり、家を作ったり、お店屋さんごっこをして遊びました。



バルーン遊び

覚えた技も増え、バルーンを使って様々な遊びを楽しんでいます。



いもほりごっこ

砂場にさつまいもを埋めて、いもほりを楽しみました。

